

Ⅱ. 調査統計部の業務

1. 統計の体系

調査統計部は多数の統計調査を実施し、その結果から多くの統計を作成しています。

統計には、鉱工業、商業及びサービス業などの幅広い分野にわたる産業動向の把握、産業構造や企業活動の解明に不可欠な**一次統計**と、経済動向や産業構造を把握するために一次統計を利用・加工して得られる**加工統計（二次統計）**があります。

(1) 一次統計

① 産業の構造を把握する基礎的な統計（構造統計）

各々の産業の実態を明らかにするために、工業統計調査、商業統計調査、特定サービス産業実態調査、本邦鉱業のすう勢調査を行っています。

② 主要な分野の短期的動向を把握する統計（動態統計）

毎月の生産動向、販売活動、サービス産業の活動状況、工業のエネルギー消費等を明らかにするために、経済産業省生産動態統計調査、商業動態統計調査、特定サービス産業動態統計調査、経済産業省特定業種石油等消費統計調査を行っています。

③ 企業活動の短期的動向や実態を把握する統計（企業統計）

事業所単位の調査では把握できない我が国企業の事業活動（海外状況を含む。）の状況を明らかにするために、経済産業省企業活動基本調査、外資系企業動向調査、海外事業活動基本調査、海外現地法人四半期調査を行っています。

(2) 加工統計（二次統計）

当省・他府省等の構造統計や動態統計の調査結果を利用して、鉱工業指数、第3次産業活動指数、全産業活動指数、産業連関表等を作成しています。

下記のアドレスから、公表された統計の速報・確報、今後の公表スケジュール等を見ることができます。

《経済産業省のホームページ「統計」のアドレス》

<http://www.meti.go.jp/statistics/index.html>